



東京多摩スマイルワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17 (2023.7.1 東京多摩みなみクラブと東京町田スマイリングクラブ合併)

2026年
4月号
(第34号)

今月のことば

「明日のことまで思い悩むな。明日のことは明日自らが思い悩む。その日の苦労は、その日だけで十分である」新約聖書マタイによる福音書6章34節(藤田智選)

(当クラブは多摩市社会福祉協議会、町田市社会福祉協議会ボランティアセンターの登録団体です)

2025~2026年度 主題

クラブ会長 綿引康司「原点に回帰する」
東新部部長 深尾香子(東京多摩スマイル)「『考えること』を止めないで進もう！」
東日本区理事 山下 真(十勝)「ワイズのらしさ再発見」
アジア太平洋地域会長 田上 正(熊本むさし)「信念と愛を持って行動しよう！」
国際会長 エドワード・オン(シンガポール)「Faith, Love, Action(信念、愛、行動)」
《クラブ役員》会長 綿引康司 直前会長 伊藤幾夫
書記 伊藤幾夫 会計 綿引康司 担当主事 鳩山徹郎

今月の強調テーマ: W4W (Week for Waste : ゴミのための週) / RBM (Roll Back Malaria: マラリア撲滅運動)

4月例会プログラム

日時: 4月6日(月) 19:00~20:30
会場: ベルブ永山 5階 科学室
(小田急多摩線「永山駅」徒歩4分)
会費: なし(夕食はありません)
(今回はオンラインでの中継はありません)

《プログラム》

司会 為我井輝忠 受付: 伊藤幾夫

- *開会点鐘 綿引康司会長
 - *ワイズソング
 - *今月のことば 藤田 智
 - *ゲスト/ビジター紹介 会長
 - *会長挨拶
 - *今月のスピーチ
「鎌倉の日本遺産と古都保存の歴史」
兵藤芳朗さん(かながわ部部長、鎌倉クラブ)
 - *報告
 - *YMCA ニュース、各種アピール等
 - *スマイル
 - *ハッピーバースデー
 - *YMCA の歌
 - *閉会点鐘 会長
- 開催日は4月6日(月)です。ご注意ください。

巻頭言「3.11に寄せて」

田中博之



東日本大震災発生から15年目となる3月11日、石巻広域ワイズメンズクラブの主催、仙台 YMCA、東日本区等の共催により、日本基督教団石巻栄光教会で「追悼礼拝と感謝のとき」が開催されました。Zoomでの参加を含めて約100名が集い、亡くなられた方々を追悼し、今なお苦しんでいらっしゃる方々への思いを新たにするとともに、大震災発生直後から、日本のワイズメンは、多くのクラブが心と力を合わせ、緊急支援物資の提供、街頭募金やチャリティーコンサートなどの募金活動、瓦礫撤去・清掃活動、炊き出し、歌声広場の開催等々、それぞれが成し得る支援に取り組んできました。あの日々、私たちの行動を支えていたのは、隣人愛と絆というワイズの精神でした。「私たちは、微力であっても無力ではない」、「私たちは、すべての人を助けることはできなくとも、すべての私たちは、誰かを助けることができる」。これらの思いのもとに、私たちは、当時から15年に亘って成すべきこと成してきたと信じます。「天災は忘れたころにやってくる」と言われていますが、今や「忘れる間もなくやってくる」とも言えます。あの記憶、経験を決して風化させることなく、これからもいざというときに、私たちは、ワイズメンであることの誇りを胸に、その真価を発揮していければと思います。

(元東日本区・東日本大震災支援対策本部統括)

4月のHappy Birthday

メネット藤田恵美さん(8日)
佐々木清勝さん(20日)

3 月 例 会	在籍15名 (内広義会員4名)	出 席 内 訳	メンバー 9名	BF切手 g(集計中) (今年度累計 g)	オークション 2,000円 (今年度累計 10,600円)
	出席9名		メーキャップ 1名		ぼんぼこファンド 0円 (今年度の累計 0円)
			出席率 100%		
			メネット 0名		
			ゲスト・ビジター1名		

3月例会報告

3月3日(火)19:00から、当クラブの3月例会が玉川学園コミュニティセンターで開催されました。会長挨拶、ワイズソング、今月の言葉、ゲスト/ビジター紹介の後、メインのプログラムは坂田宏之さんによるスピーチ。「説経節って知っていますか?」と題して、スライドと配布資料をもとにお話されました。ご自身は現在、東京都指定無形文化財保持団体に所属し、「説経節の会」の会長をされています。説経節とは、江戸時代中期から後期にかけ、三味線を伴い、人形芝居とも結びついた語り物芸能です。江戸末期から明治にかけて、江戸の周辺部、秩父や横瀬、板橋宿辺り、西多摩や八王子にも伝播していきました。八王子では現在、八王子車人形西川古柳座の地語りとして、市民の皆さんに親しまれているとのこと。坂田さんは、34年間、同会に関わってきた立場から、説経節を巡る多摩地域の芸能について、また、舞台の裏話についてお話をいただきました。悩みとしては、後継者不足の問題です。若い人にも興味を持ってほしいと話されました。



スピーチの後、クラブ創立10周年事業の進捗状況、オンライン茶の湯入門講座開講のこと、自主献金協力への感謝、ぼんぼこ農園の現状報告などがあり、ハッピーバースデーを祝い、閉会点鐘で閉会となりました。

<出席者>石田、伊藤、尾張、田中、深尾、藤田、峰、綿引<ゲスト>坂田宏之 合計9名 (伊藤記)

3月第2例会(運営会議)報告

3月9日(月)19:00から、第2例会(運営会議)がZoomにて開催されました。会長挨拶のあと、3月例会報告、会計報告、ぼんぼこ農園報告、社協関連報告、10周年に向けての進捗状況、オンライン茶の湯入門講座の登録人数等の報告がされました。議案では、4月例会プログラム、ブリテン4月号割り付け、4月から担当主事交代(人事異動)、5月以降の例会スピーカー候補(5月は為我井さんに決定)、会員候補に入会お勧め、東日本区大会(石巻)の登録者(現在7名:石田、伊藤、田中夫妻、為我井、深尾、綿引)、区大会での野菜販売、W4Wについて(別掲)、次のオンライン野菜講座等について話し合われました。今後の日程を確認して、20:45に閉会しました。

<出席者>石田、伊藤、小野、田中、為我井、深尾、綿引 (伊藤記)

次期クラブ会長・部役員研修会報告

3月14日(土)~15日(日)、東日本区「次期クラブ会長研修会」が御殿場東山荘にて開催されました。当クラブからは私のほか、深尾さんと石田さんがLT委員として参加されました。東日本区各クラブから60余名の参加があり、日頃交流の少ないクラブの皆さんとも楽しい交わりの時となりました。

研修プログラムは、山下理事2期目の方針説明、各事業主任の方針説明の後に、先日、「インド体験・交流プログラム」に参加した高校生から貴重な体験報告が行われました。その後、部・クラブをシャッフルしてのグループディスカッション、2日目は部単位でのグループディスカッションが行われ、ワイズとしてどのように活動していくかの意見交換がされました。また、夜は遅くまで懇親の時間となり、前向きな議論も交わされました。現在、ワイズではオンラインでの会議が中心で、地理的な障壁を乗り越えて交流をしていますが、本会のようなフェイス・トゥ・フェイスの交流は精神的な距離を縮める感覚を覚えしました。(綿引記)

認知症サポート講座 報告

3月19日(木)14:00~15:30、東京YMCA山手センターで開催されました。東新部が主催し、東京YMCAが共催、新宿区総合相談センターが協力という形での初めてのプログラムでした。28名が参加し、熱心に受講されました。プログラム担当は、当クラブの峰さん(部地域奉仕Yサ事業主査)でした。(伊藤記)

ワイズナイトフォーラム第3回 報告

3月22日(日)20:00~21:10、オンライン(Zoom)で第3回(最終回)フォーラムが開催されました。今回のフォーラムは「不登校問題」をテーマに3回に亘って開催されました。今回の講師は、宇都宮で、NPO法人キーデザインを主宰し、2016年にフリースクールを立ち上げ、不登校の子どもたちとの関り、保護者との相談活動をされている土橋優平さんからお話をうかがいました。

不登校の子どもたちへの支援は、当然必要なことですが、当事者の保護者も深刻な状況にあり、支援が必要と話されました。現在、全国に「不登校情報サイト」を立ち上げ、アンケートなどで保護者の状況などを発信しているとのこと。登録者は5,480名とのこと。「不登校離職」という言葉を初めて聞きましたが、不登校の子どもの保護者の6人に1人は退職を余儀なくされているそうです。退職に至らずも7割の保護者が仕事に影響しているという結果が出ているそうです。保護者への支援が、ひいては、子供たちへの支援につながっていくという言葉が印象に残りました。今後はYMCAや行政ともつながっていきたくと話されました。充実した内容でした。参加者39名。当クラブからの参加:田中、深尾、伊藤 (伊藤記)

4月例会 スピーカー

日時：4月6日(月)19:00～20:30
場所：ベルブ永山 科学室 (5階)

「鎌倉の日本遺産と古都保存の歴史」

ひょうどう よしろう
兵藤 芳朗 さん

ワイズメンズクラブ東日本区
かながわ部部長 (鎌倉クラブ)



《プロフィール》

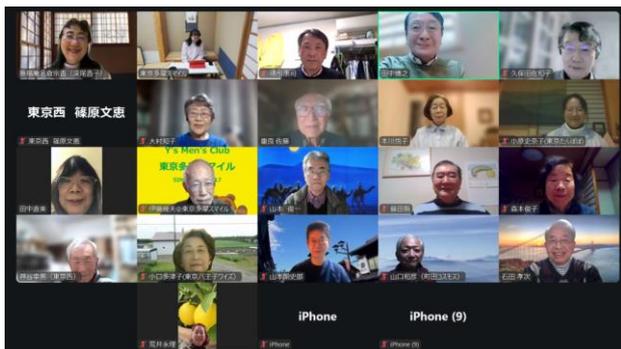
早稲田大学在学中にハンセン病療養施設(岡山・長島愛生園)の支援、米国・ワシントン大学留学、インド・ネパールなどへの民俗学フィールドワーク、大学卒業後、鎌倉市役所に奉職。企画部で緑地保全などを担当。鎌倉市副市長退任後、公益財団法人鎌倉風致保存会理事長、社会福祉法人(知的障がい者)理事長、鎌倉市社会福祉協議会会長などを務めている。

《スピーチ概要》

鎌倉の話をするに当たり、プロモーションビデオにより鎌倉の日本遺産を紹介し、日本遺産紹介冊子を用意いたします。その後、古都鎌倉の歴史的遺産がどのように守られてきたのかを辿ります。今年、京都・奈良・鎌倉をはじめ、桜井市・橿原市・明日香村など10市町村の古都を開発から守ってきた「古都保存法」が制定されてから60周年になります。古都保存法制定のきっかけとなった「御谷騒動」など、鎌倉の市民運動の状況・緑地保全の変遷をパワーポイントを使って紹介します。

オンライン「茶の湯入門講座」スタート

当クラブの新プログラムとして、表記の講座がスタートしました。第1回は3月10日(火)、第2回は3月24日(火)に行われました。受講者は20名前後で開講時間は19:00～20:15です。講師の深尾さんが茶室で講義、作法をしている状況をリアルタイムで田中さんが動画配信をしています。第3回は4/7(火)、第4回(最終回)は4/21(火)です。(伊藤記)



新担当主事ご紹介

はとやまてつろう
鳩山徹郎さん



東京 YMCA 山手コミュニティセンターにて勤務しております鳩山徹郎と申します。2026年4月から、東京多摩スマイルクラブの担当主事を仰せつかりました。皆さまと一緒ができますことを嬉しく思います。自己紹介を少々させていただきます。4人家族で、1歳と5歳の息子がおります。現在の住まいは多摩センターです。永山も玉川学園も自宅から近いので嬉しいです。YMCAとの出会いは中学生の頃で、参加者としてキャンプに参加しておりました。自然な流れの中でボランティアリーダーに、その後2005年にスタッフとしてYMCAに入職しました。経堂にありました南センター、高尾の森わくわくビレッジ、国立の西東京センター、その後北米のプロストバレーYMCAに出向し、帰国後は山手センターにて現在まで勤務しています。場所は変われど、概ね野外教育関係の仕事をしていただいております。現在は、ウェルネス事業部のマネージングディレクターとして、キャンプや定例野外活動、キャンプ場運営の責任を担っています。ワイズメンズクラブは、世田谷、目黒、武蔵野多摩、八王子、直近はサンライズを担当させていただき、多くのワイズメンに支えられてきました。新たな出会い、交わりを楽しみにしております。よろしくお願いたします。(クラブ設立当初から、担当主事としてお世話になりました小野実さんは、人事異動で日本YMCA同盟に出向されることになりました。)

強調テーマ「W4W」について

街を綺麗にするイベント W4W (Week for Waste) を下記のとおり実施します。

日時：4月18日(土) 10:00～11:30 (予定)
場所：多摩センター駅に集合して、乞田川周辺のごみ拾いを行います。

今回は、東京町田コスモスクラブと協働します。ご参加をお願いします。参加予定の方は、綿引までご連絡下さい。(綿引記)

クラブ10周年事業進捗状況

クラブ10周年事業は4部門に分担して進めています。現時点での主だった報告事項としては次のとおりです。①10周年記念感謝会をオンラインで開催する。日時は8月20日から23日の中で決定する。主賓として東京YMCA 星野太郎総主事、東日本区山下真理事を招く。(二人とも出席のご了解を頂いています)、②田中さんを中心に「記念誌」の資料収集作業中で、特に「旧町田スマイリング」のブリテン収集に注力中である、③記念事業として東京YMCAへ記念品の贈呈を予定しており、東京YMCAにその旨を伝えた。(綿引記)

ぽんぽこ農園便り

農園の様子が気になり、雨の中、車で状況視察をしてきました。ニンニクは順調に育っていました。ジャガイモは、植えてから間もないのですが、元気に育っていました。緑の葉が鮮やかでした。恵みの雨で、渴きを癒し、水分補給は心配なさそうです。4月、5月の2ヶ月間で大きく育つと思います。期待が膨らむばかりです。5月16日(土)の町田福祉バザー、6月の東日本区大会(石巻)の野菜販売には、よいタイミングで収穫できそうです。(石田記)



「ユース・インド体験・交流プログラム」を引率

2月19日から3月2日までの12日間、インドに行ってきました。東日本区主催の表記のプログラムに参加した7名のユース(大学生6名、高校生1名)を引率しました。ハイデラバードのYMCAとワイズメンズクラブの協力で、大学訪問、学生との交流、ハイテク施設見学など、ユースにとって、たいへん貴重な体験ができたと思います。詳細については、当クラブの5月例会(5月5日)のスピーチで話したいと思います。(為我井記)



今後の予定

- 4/6(月)19:00~20:30 4月例会(1面)
- 4/7(火)19:00~第3回茶の湯入門講座(3面)
- 4/9(木)19:00~Y友広場&会長会 オンライン
- 4/13(月)19:00~20:30 4月第2例会 Zoom
- 4/18(土)10:00~W4W(3面)
- 4/20(月)19:00~東新部第3回役員会 オンライン
- 4/21(火)19:00~第4回茶の湯入門講座(3面)
- 4/25(土)13:30~東新部第3回評議会&次期クラブ役員研修会 東陽町センター
- 4/29(水、祝)19:00~在京12クラブの会 Zoom

YMCA ニュース

担当主事 小野 実

YMCA 運動へのご理解、ご協力に感謝いたします。
○「2025年度日本YMCAユースボランティア認証」として、全国18のYMCAで活躍するユースボランティア245人が認証を受けました。東京YMCAからも野外教育活動をはじめ各方面で活躍しているユースボランティア25人が認証されました。

○YMCAの創設者ジョージ・ウィリアムズの伝記『赤三角の父 ジョージ・ウィリアムズの生涯』が東京YMCA総合研究機構より発刊されました。1918年にケンブリッジ大学出版より刊行された原典を榊原正人理事が翻訳しました。中期計画「TOKYO YMCA VISION150」策定にあたり、改めてYMCAの原点を確認・共有したいとの思いから企画されました。

○全国のYMCAでは新年度、下記のとおり総主事が交代しました。

- ・日本YMCA同盟 田口努総主事退任
太田直宏総主事就任
- ・YMCAせとうち 太田直宏総主事退任
白鳥雅人総主事就任
- ・ぐんまYMCA 村上祐介総主事退任
池田麻梨子総主事就任
- ・在日本韓国YMCA 朱宰亨総主事退任
劉慶鍾総主事就任

○今後の主な行事予定

- ・「早天祈祷会」4月1日(山手センター/オンライン)
奨励:篠田真紀子氏(日本基督教団浅草教会牧師/東京YMCA評議員)
- ・「職員就業礼拝・全体職員会」4月1日(オンライン)
説教:古賀博牧師(評議員会会長/日本基督教団早稲田教会)
- ・「東日本地区YMCA役員研修会」4月25日
講師:田中哲氏(児童精神科医)(オンライン)
- ・「第35回チャリティーゴルフ大会」4月28日
PGM 総成ゴルフクラブ
- ・「第23回会員大会」5月23日 山手センター

○深 悼 謹んで哀悼の意を表します。
・佐藤一男氏(名誉会員・元東京YMCA常議員
会議長・元学校法人評議員)1月30日召天 享年98

2016年7月、旧東京多摩みなみクラブ発足時から担当主事としてYMCAニュースをお届けしてまいりました。2026年4月から担当主事が鳩山徹郎さんに交代になります。引き続きYMCAへのご理解、ご協力をお願いいたします。10年間ありがとうございました。(小野記)

編集後記

4月は人事異動の季節です。当クラブ設立時から担当主事としてお世話になりました小野実さんも日本YMCA同盟に異動となりました。お世話になりました。後任の鳩山さん、よろしく願います。転入会式は5月例会で行う予定です。(i.i)